

# 経済部農政課

## 1 主要農産物生産対策

米・大豆生産状況

### ア 水稲の作付け及び収量

作付面積	10a 当たりの収量	収穫量	10a 当たりの平均収量	作況指数
1,020ha	506kg	5,170t	484kg	92

### イ 大豆の作付け及び収量

種別	作付面積	10a 当たりの収量	生産量
大豆	64ha	94kg	60t

## 2 米の数量調整

平成16年度から米政策改革大綱(平成14年12月3日農林水産省省議決定)を受けて消費者重視、市場重視の考え方に立って、需要に即応した米づくりの推進を通じて水田農業経営の安定と発展を図るため、米を生産しない面積を調整する方式から、需要に応じて生産数量を調整する手法に転換し、生産調整を行った。

平成16年度の全国の生産調整目標面積は、857万トンであった。

生産数量配分農家数	3,288戸
生産目標数量	5,264.016t
水稲作付目標面積	99,914.8a
水稲作付実施面積	95,236.6a
水稲作付率	95.4%

## 3 水田農業構造改革対策

平成16年度から米政策改革基本要綱に基づき、米子地域水田農業推進協議会を設立し、事務局を米子市に設置した。

事業主体となる米子地域水田農業推進協議会で水田農業ビジョンを策定し、実現に向けた取組を行った。

(参考)

### 産地づくり対策

集荷円滑化対策加入戸数	1,006戸
助成対象水田	39,035.9a
交付金額	28,545,157円
農家拠出金額	7,532,520円

## 4 チャレンジプラン支援事業及び関連事業

### (1)チャレンジプラン支援事業

自らの作成した生産・流通に係る計画(プラン)の認定を受け、そのプラン実現のため条件整備等を行なう意欲ある農業者に対して助成した。

(水田利用)

事業主体 大森信幸(認定農業者)

事業費	6,280,000円
補助金額	3,140,000円
内訳 県	2,093,000円
市	1,047,000円
事業内容	米乾燥調整設備一式

事業主体	能登路幸輝（認定農業者）
事業費	5,000,000円
補助金額	2,500,000円
内訳 県	1,666,000円
市	834,000円
事業内容	水稻コンバイン1台

（園芸作物）

事業主体	鳥取西部農業協同組合
事業費	4,831,800円
補助金額	2,415,900円
内訳 県	1,610,000円
市	805,900円
事業内容	白ねぎ育苗ハウス7棟、播種機2台等

事業主体	（有）橋本青果
事業費	1,409,524円
補助金額	704,762円
内訳 県	469,000円
市	235,762円
事業内容	乗用管理機1台

(2)水田土地利用型作物推進事業

国内需給率の低い大豆の本格的生産を推進するため、大豆共済加入農業者に対して助成した。

事業費	82,468円
補助金額	82,468円
内訳 市	82,468円
事業内容	大豆共済加入助成金額： 82,468円、大豆共済加入農業者数：62人 大豆共済加入面積：1,949.9a

(3)集落営農組織育成事業

転作推進体制を確立するため、生産調整推進対策推進協議会及び実行組合に対して助成した。

事業費	2,878,650円
補助金額	2,878,650円
内訳 市	2,878,650円
事業内容	協議会育成事業費：1協議会15支部、166,500円

実行組合育成事業費：183組合、2,712,150円

(4)水田営農作業受託組織育成事業

農業労働力の低下に対応し、農作業の効率化を推進するため作業受託組織に対して助成した。

事業費 639,220円  
 補助金額 639,220円  
 内訳 市 639,220円  
 事業内容 水稻作業受託組織 6組織、面積：6,392.2a

5 米消費拡大関係

米フェスタ2004関係

米フェスタを実施することにより、私たちの生活と密接につながりのある「コメ」の重要性を再認識し、鳥取県産米の消費拡大及び県内の米消費量の拡大を図るため助成した。

事業費 890,000円  
 補助金額 120,000円  
 内訳 市 120,000円

6 生産振興総合対策事業

水稻・大豆生産において、担い手への農用地の利用集積、栽培技術の確立、大豆生産コストの低減により、耕起から出荷にいたる作業受委託体制の構築を図るために支援を行った。

事業費 105,346円  
 補助金額 50,000円  
 内訳 県 50,000円

7 アグリ・チャレンジャー支援事業

地域農業の所得及び雇用機会の創出を進め、農業分野の構造改革を図るため新分野への挑戦に伴う新製品の技術開発、施設整備、新たな流通経路の開拓を行う農業者に対して助成した。

事業主体 (有)大根屋  
 事業費 289,306,500円  
 補助金額 137,765,000円  
 内訳 県 137,765,000円  
 事業内容 農畜産物処理加工施設1棟

8 そ菜生産振興対策

(1)主要そ菜生産販売状況

(鳥取西部農業協同組合調べ)

		作付面積 (ha)	販売量 (t)	総販売金額 (千円)	平均単価 (円/kg)
白 ね ぎ	秋 冬 ね ぎ	141.9	1,350.0	421,200	312
	夏 ね ぎ	107.9	1,147.0	401,450	350
	春 ね ぎ	57.1	1,625.0	583,375	359
	計	306.9	4,122.0	1,406,025	341
冬	人 参	50.6	1,714.9	252,637	147
玉	ね ぎ	4.2	174.1	12,950	74
か	ん し よ	8.0	83.2	16,301	196

## (2)野菜価格安定対策事業

### ア 野菜指定産地価格安定対策事業

野菜価格の安定による供給と経営の安定を図り、野菜の集団産地を育成するため、野菜価格が著しく低下した場合に生産者に価格差補給金を交付するための資金造成に要する経費に対して助成した。

なお、負担割合は下記のとおりであり、市は、生産者負担分の1/2を助成した。

区 分	国	県	全農とっとり	農 協	生産者
重 要 野 菜	65%	17.5%	5.25%	5.25%	7%
一 般 野 菜	60%	20%	6%	6%	8%

区 分	対 象 野 菜	資金造成額(生産者)	市 補 助 金 (資金造成額×1/2)
重 要 野 菜	玉 ね ぎ	0円	0円
一 般 野 菜	春 ね ぎ	0	0
	夏 ね ぎ	0	0
	秋 冬 ね ぎ	0	0
	冬 に ん じ ん	3,118,535	1,559,267
合 計		3,118,535	1,559,267

### イ ブランド野菜価格差補給事業

県独自で指定しているブランド野菜の集団産地育成を図るために、ブランド野菜の価格が著しく低下した場合に交付される価格差補給金の一部に対して助成した。平成16年度は、夏にんじんの6月～8月の平均販売価格が保証基準額を下回ったため、価格差補給金を交付した。

対 象 野 菜	補 給 金 交 付 額	う ち 市 補 助 金 額
夏 に ん じ ん	83,129円	12,470円
か ん し よ	0	0
合 計	83,129	12,470

負担割合 県(50%) 市(15%) 全農とっとり(10%) 農協(25%)

## (3)輸入急増農産物対応特別対策事業

米子市特産の白ねぎの市場競争力を強化し、輸入野菜に対して価格面でも対抗できる体制を確立するため、収量向上に向けた栽培技術の見直し、生産・流通コストの削減対策、消費拡大対策などの関連事業に対して助成した。

事業主体	鳥取西部農業協同組合
事業費	5,485,066円
補助金額	2,609,000円
内訳 国	2,609,000円
事業内容	全自動移植機5台、産地強化プロジェクト会議、優良営農モデル事例集、移植複利用組合設立及び検討。

## (4)農産物品評会(公民館主催)における表彰

農産物品評会に出品して、優秀な成績を収めた生産者に対し市長表彰を行い、生産意欲の高揚を図った。

公民館名	住所	氏名	出品物
夜見	夜見町	松本英俊	白ねぎ
和田	和田町	池淵伸	白ねぎ
春日	一部	吉川隼躬	白ねぎ

## 9 果樹生産振興対策

### (1)生産販売状況

(鳥取西部農業協同組合、別所選果場調べ)

		作付面積 (ha)	販売量 (t)	販売金額 (千円)	平均単価 (円/kg)
日本なし	二十世紀	8.01	211.9	84,083	397
	新世紀	0.1	3.2	976	305
	幸水	0.84	11.8	3,855	327
	新水	0.1	1.9	496	261
	豊水	0.1	2.3	554	241
	新興	1.39	23.8	6,801	286
	晩三吉	0.22	6.5	1,915	295
	計	10.76	261.4	98,680	378
柿	西条	3.31	18.7	6,061	324
	富有	5.9	74.9	23,197	310
	計	9.21	93.6	29,258	312

### (2)鳥取県二十世紀梨再生促進事業

米子市における梨生産の活性化及び梨生産農家の経営安定を実現するために行われる既存園の改植や新規造成、施設整備、機械整備等の事業に対して助成した。

事業主体	鳥取西部農業協同組合
事業費	1,900,450円
補助金額	1,265,000円
内訳 県	1,265,000円

受益面積及び受益地区 120a (別所68a、日下52a)

事業内容 機械設備(病害虫防除用灌注機) 梨園管理

## 10 葉たばこ生産振興対策

### (1)葉たばこの生産販売状況

(鳥取県たばこ耕作組合)

葉たばこ組合	種類	人員 (人)	耕作面積 (a)	総重量 (kg)	総販売代金 (円)	1kg 当たり 販売代金 (円/kg)	10a 当たり 重量 (kg/10a)	10a 当たり 販売代金 (円/10a)
米子	Va	19	2,264.0	62,992.5	131,818,530	2,093	278	582,237
弓浜	Va	19	3,335.0	94,807.5	198,093,975	2,089	284	593,985
美保	Va	20	2,953.6	77,266.0	164,729,390	2,132	262	557,724
大高	Mc	5	368.0	10,399.0	18,810,970	1,809	283	511,168
種類別計	Va	58	8,552.6	235,066.0	494,641,895	2,104	275	578,353

葉たばこ組合	種類	人員(人)	耕作面積(a)	総重量(kg)	総販売代金(円)	1kg 当たり販売代金(円/kg)	10a 当たり重量(kg/10a)	10a 当たり販売代金(円/10a)
種類別計	M c	5	368.0	10,399.0	18,810,970	1,809	283	511,168
総合計		63	8,920.6	245,465.0	513,452,865	2,092	275	575,581

V a : 第 1 黄色種、M c : 第 2 黄色種

### (2)葉たばこ優良耕作者市長表彰

葉たばこ品質優良耕作者に対し市長表彰を行い、生産意欲の高揚を図った。

葉たばこ組合	氏名	1kg 当たり代金	10a 当たり重量	10a 当たり代金
米子	安田 久美子	2,174円	289kg	627,301円
弓浜	岩吉 慶一	2,197	317	711,916

### (3)葉たばこ黄斑えそ病防除対策事業

葉たばこ黄斑えそ病の被害を最小限に抑えることにより、産地の維持、発展及び葉たばこの品質の向上を図るため、葉たばこ感染源となるバレイシヨの防除事業に対して助成した。

事業主体	事業費	市補助金額(1/4)
米子葉たばこ組合	412,048円	103,011円
弓浜葉たばこ組合	606,970	151,742
美保葉たばこ組合	538,356	134,588
大高葉たばこ組合	66,612	16,653
計	1,623,986	405,994

## 1 1 花き生産振興対策

### (1)花き消費拡大推進事業

花に親しみ、花の利用範囲を拡大することにより花の消費拡大を図り、花き生産者の組織強化と生産意欲の向上を図ることを目的とした「フラワーフェスティバル2004『花と遊ぼう』」の開催経費に対して助成した。

事業主体	米子地区花卉生産者協議会
開催日	平成16年6月11日(金)~13日(日)
開催場所	東亜花卉園芸市場
事業費	702,902円
補助金額	140,000円
内訳市	140,000円
事業内容	花き品評会、花き装飾作品展、アレンジ教室、ガーデニング教室等

### (2)第19回米子地区花卉品評会における表彰

平成16年6月12日に東亜花卉園芸市場で開催された第19回米子地区花卉品評会において、優秀者に米子市長賞を授与し生産意欲の高揚を図った。

氏名	往所	品目
口田 要江	米子市両三柳	オリエンタルイエローウィン

## 1.2 畜産振興対策

### (1) 畜産振興対策事業

生産性の高い安定的な経営体の育成を図るため、適正な家畜の増加、自給飼料生産の拡大を目指し、均衡のとれた畜産振興を推進した。

事業費	250,000円
実施内容	米子市畜産総合推進会議 1回 技術交流会 兵庫県美方郡温泉町湯村家畜市場、鳥取県東伯郡琴浦町鳥取県畜産試験場

### (2) 家畜改良奨励事業

#### ア 西部畜産共進会（第7回）

家畜の改良と飼養の増大を図るため、西部畜産共進会に負担金を支出した。

期 日	平成16年8月28日（土）
場 所	鳥取県大山放牧場
負担金の額	32,800円
出品頭数	乳牛：5頭 肉豚：3セット

#### イ 鳥取県畜産共進会

開催場所	東伯郡琴浦町 鳥取県中央家畜市場 西伯郡名和町 (株)鳥取県食肉センター
出品頭数	肉豚：3セット 肥育牛：1頭
交付金額	20,000円（1頭（セット）当たり5,000円）
内 訳 市	20,000円

#### ウ 米子市優良種雄牛精液等導入事業

乳用牛の質の向上及び和牛の肉質改善並びに酪農経営の安定と発展に資するため、市内優良雌牛に優良精液等を受精させ、家畜改良することを目的とし、優良精液等購入費に対し助成した。

優良精液	乳用種：50本 肉用種：69本
事業費	472,830円
補助金額	157,610円
内 訳 市	157,610円

#### エ 米子市優良雌子牛保留奨励事業

和牛繁殖経営の育成を図るため、優良雌子牛を保留するものに対して保留奨励金を交付した。

保留奨励牛	6頭
補助金額	120,000円（1頭当たり20,000円）
内 訳 市	120,000円

### (3) 米子市飼料作物作付推進事業

本市の畜産農家の飼料自給率を高めるため、飼料種子の購入費の半額を助成した。

飼料作物	イタリアンライグラス：601kg ライ麦、エン麦：46kg トウモロコシ：17kg ソルゴー、ほか：88.3kg
------	---

補助金額 159,581円

内訳 市 159,581円

(4)鳥取県堆肥等処理施設緊急整備事業

畜産経営における家畜排せつ物の適正な処理及び利用の促進を図り、家畜排せつ物が資源として循環する健全な農業を確立するため、堆肥等の処理施設の整備に対して助成を行った。

事業費 4,250,000円

補助金額 2,125,000円

内訳 県 1,416,000円

市 709,000円

(5)バイオマス活用フロンティア推進事業

堆肥を利用した土づくり、堆肥の有効利用を図り、環境と調和の取れた循環型社会の構築を図るための普及啓発活動、堆肥の施用効果の実証試験に対して助成を行った。

事業費 244,510円

補助金額 111,000円

内訳 国 111,000円

1.3 農業振興地域整備対策

米子市が定めた農業振興地域整備計画に基づき、農業の振興を図るべき地域における計画の保全と情勢の変化に対応した土地利用について指導を行った。

(1)平成16年度農用地区域の面積

(単位:ha)

区 分	農 用 地 等						山 林 ・ 原 野	そ の 他	計
	田	畑	樹 園 地	放 採 牧 地 草	施 農 業 用 設 等	計			
農業振興地域の現況(A)	1,871	1,377	166	2	15	3,431	1,600	1,654	6,685
農業振興地域内の用途区分(B)	1,510	708	66	2	15	2,301	-	165	2,466
B / A (%)	80.7	51.4	39.8	100.0	100.0	67.1	-	-	-

(2)土地利用に関する措置状況

ア 農用地区域の変更

農用地区域からの除外 件数：2件、面積：1,887.11m<sup>2</sup>

イ 農用地の用途変更

農業用施設等 件数：4件、面積：923.73m<sup>2</sup>

1.4 米子市農業振興協議会の開催及び研究調査

協議会を2回、部会を1回開催し、視察研修を2回実施した。

1.5 農業経営体活性化事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、基本構想の具体化に向けての活動、経営改善支援センターにおいて認定農業者等の育成、支援を行った。

事業費 629,000円



補助金額 314,000円

内訳 県 314,000円

(1)基本構想実践活動

ア 基本構想推進アクションプログラムを作成・実践。

イ 認定農業者制度のパンフレットを新たに作成・配布し、制度の普及、啓発を図った。

(2)経営改善支援活動

ア 認定農業者制度説明会の開催

参加農業者数 2人(開催回数 1回)

イ パソコンによる複式簿記記帳研修会の開催

参加農業者数 延71人(開催回数22回)

16 農地利用集積特別対策

(1)農地利用集積特別対策事業

農地流動化関連事業を実施する機関、団体が、農用地の利用等に関する農業者の意向や情報を共有し、集積目標面積等を共通の目標として設定し、目標達成に向けて事業連携計画に基づき関連事業を総合的にする仕組みを整備した。

事業費 140,000円

補助金額 70,000円

内訳 県 70,000円

ア 農地流動化の実績

事業名	区分		賃貸借		使用貸借		売買	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
利用権設定等促進事業	95件	28.8ha	45件	12.8ha	1件	0.6ha		
農地保有合理化促進事業	44件	16.1ha	-	-	-	-		

イ 嘱託登記活動

農用地利用集積計画に基づき所有権の移転を受けた者の嘱託登記を1件行った。

(2)規模拡大農業者支援事業

農業経営基盤強化促進法に基づく鳥取県農業経営基盤強化促進基本方針及び米子市の基本構想により、土地利用型農業を中心に農地の流動化をすすめ、効率的かつ安定的な農業経営体を育成することを目的に、農地の利用集積を行った認定農業者に対して、助成金を交付した。

区分	交付対象面積(a)		交付対象	助成金交付額(円)		補助割合
	賃借権設定			賃借権設定		
3年以上6年未満	1,261.3		4	1,009,040	県 市 1/2	
6年以上10年未満	154.6		1	123,680		
10年以上	-		-	-		
計	1,415.9		(実数)4	1,132,720		

17 米子市遊休農地解消推進事業

米子市遊休農地対策協議会において、遊休農地対策について検討するとともに、弓浜地区遊休農地の有効利用についての方策を検討・実施する弓浜6地区の遊休農地対策協議会に助成した。また、遊休農地を解消し、農地の保全と農業の持続性を図るため、新規に遊休農地を耕起・作付した農業者に対して経費を助成した。

事業費	2,249,800円
補助金額	2,249,800円
内訳 市	1,297,800円
県	952,000円
解消実績	60,093㎡

## 18 農業後継者育成対策事業

### (1)米子市農村青年会議の育成

ア 研修事業として、香川県三豊地区農村青年クラブ連絡協議会会員のほ場、徳島県JA松茂甘藷育苗施設、甘藷生産農家、(有)岡野農場、社団法人氷温協会の視察を行った。

イ 鳥取県農村青年夏のつどい、冬のつどいに参加し、県内の青年農業者と交流を図った。

ウ 毎月定例会を開催し、営農についての情報交換や学習を行うとともに、レクリエーション活動を通じて会員相互の親睦を図った。

エ 消費者との交流を図るため、城山祭で会員が栽培した野菜、果物などの販売を行った。

補助金額	72,000円
内訳 市	72,000円

### (2)米子市元気な村づくり推進会議

#### ア 事業概要

県内の農業後継者が激減していることから、県、市町村及び農業団体が一体となって農業後継者の育成確保に取り組むため、県が中心となり、平成3年に財団法人「鳥取県農業担い手育成基金」を設立した。

(財)鳥取県農業担い手育成基金から助成金を受けて事業を実施するための組織として、各市町村に「元気な村づくり推進会議」を組織し、米子市元気な村づくり推進会議として平成3年度から助成金を受け、青年会議視察研修、結婚対策、小学校農業体験学習等に助成を行い、農業、農村の魅力の啓発に努めている。

#### イ 地域農産物等消費拡大事業

新鮮で安全な農産物等を販売し、生産者と消費者との交流を行っているふれあい市の1団体に助成し、農業及び農村の魅力の啓発等に努めた。

団体名	事業費	助成金額
河岡 <small>おうびかい</small> 桜美会	100,500円	100,000円

#### ウ 地域農業体験学習事業

農作物を育てる活動を通して、植物の成長に喜びを感じ、農業に対する興味・関心を高め、農業の大切さを体験的に学んだ団体に助成し、理解を深めた。

団体名	事業費	助成金額
崎津小ドリームファーム	100,000円	100,000円

## 19 農地賃借料助成事業

将来、効率的かつ安定的な農業経営の担い手となるのにふさわしい青年等の就農を促進するため、認定就農者(就無計画を作成し、県の認定を受けた新規就農者)の就農初期の農地賃借料を助成した。

事業費	135,690円
補助金額	135,690円
内訳 県	67,000円
市	68,690円

## 20 彦名干拓営農関係

### (1)干拓農地の配分

国営中海干拓事業彦名工区は、平成3年度に干拓造成事業が完了し、111.1haの農地が造成された。

平成4年度から増反農家に干拓農地を配分し、現在120戸の農家が干拓地で営農に取り組み、主に葉たばこ、人参、白ねぎ、飼料作物、かんしょなどを栽培している。

干拓農地の配分状況	増反農家：120戸
	増反面積：95.1ha
	配分割合：85.6%

### (2)干拓地保水力向上対策事業

干拓地に堆肥を投入し、干拓地の保水力を向上させ、渇水時でも安定した農業生産ができるほ場づくりに対して支援を行った。

事業費	23,897,850円
補助金額	23,897,850円
内訳 県	19,913,000円
市	3,984,850円

## 21 野そ駆除対策事業

野そによる農作物の被害を未然に防止するため、市内の水田、畑を対象とした野そ駆除の実施に対し補助金を交付した。

実施面積	24,264a
事業費	377,607円
補助金額	94,401円
内訳 市	94,401円

## 22 米子水鳥公園に生息する鳥類による農作物被害対策

「米子水鳥公園に生息する鳥類による農作物被害に対する補償に関する要綱」に基づき農作物が被害を受けた場合は補償することとしていたが、今年度の被害は発生しなかった。

## 23 市民農園

市民（非農家世帯）が自然にふれあうとともに、農業に対する理解を深めるため、市民農園を開設した。

場所	夜見町、日原
面積	44a
区画数	113区画（夜見町33区画、日原80区画）

日原市民農園は、区画の割り直し、排水工事等の整備を行った。

事業費	区画割り直し	34,125円
	排水工事	247,800円
	計	281,925円

## 2.4 農業金融

### (1) 農業近代化資金利子補給事業

#### やる気農業バックアップ資金

##### ア 水田農業確立対策推進資金利子補給事業

水田農業確立対策の一環として、水稲から他の作物への生産転換を行う者が農業近代化資金のうち定められた資金を借り受けた場合に利子補給を行い、農業者の負担を軽減し、水田転作の円滑な推進を図った。

資金の種類別	件数	融資額	利子補給対象残額	利子補給率	市利子補給額
土地改良	1件	1,400,000円	93,000円	0.525%	474円

##### イ 元気な農業者支援特別融資事業

農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の認定を受けた者に対し利子補給を行い、農業者の負担を軽減し、担い手農家の経営安定を図った。

融資機関名	件数	融資額	利子補給対象残額	利子補給率	市利子補給額
鳥取西部農業協同組合	3件	7,530,000円	1,583,000円	0.6～0.75%	10,722円

### (2) 経営体育成総合融資事業

農業経営基盤強化資金を借り受けた認定農業者に対し利子助成を行い、経営の安定を図った。

#### 利子助成状況

融資機関名	件数	融資額	利子助成対象残額	利子助成率 (実質利率)	市利子助成額
鳥取西部農業協同組合	16件	148,340,000円	52,855,238円	年0.5～1.93% (0.5～2)	360,042円

### (3) 鳥取県平成12年鳥取県西部地震被害農業者対策

鳥取県平成12年鳥取県西部地震被害農業者経営安定特別資金を借り受けた者に対し利子補助を行い、被害農業者の負担の軽減を図った。

融資機関名	件数	融資額	利子補助対象残額	利子補助率	利子補助額	補助割合
鳥取西部農業協同組合	2件	4,000,000円	1,066,000円	2.85～3.25%	54,139円	県 1/2 市 1/2

### (4) 平成15年低温・日照不足被害対策資金利子補助事業

平成15年低温・日照不足被害対策資金を借り受けた者に対し利子補助を行い、被害農業者の負担の軽減を図った。

融資機関名	件数	融資額	利子補助対象残額	利子補助率	利子補助額	補助割合
鳥取西部農業協同組合	1件	1,758,000円	1,758,000円	0.467%	6,292円	県 1/2 市 1/2